

【様式 1】

① 食育月間の取組

提出都道府県名 政令指定都市名	静岡市
取組市町村名 取組団体・企業名	静岡市立由比こども園
取組の名称	お店屋さんごっこから本物を作ってみる経験へ
実施時期	令和6年6月12日
取組内容に該当する 食育ピクトグラム	
取組内容	家庭でマクドナルドに行った詩からクラスでマック屋さんごっこが始まりました。画用紙やフェルトなどを使っハンバーガーやポテトを作り「いらっしやいませ、ごちゅうもんはおきまりですか」と店員になりきり楽しむ姿が見られました。子どもたちは注文して食べることはあっても自分でハンバーガーを作りハンバーガーにする経験はありませんでした。ちょうど自分たちで育てた玉ねぎ、じゃがいもを収穫したので、本物のハンバーガーやフライドポテトを作って「マクドナルド」を開く事にしました。「ハンバーガーの作り方を調べよう」と絵本を見る子、家庭で作り方を聞いてくる子、ハンバーガーのはさみ方を練習してくる子と自分で調べてくるほど期待をもっていました。 材料をこね、形を作る時は「おおきくしよう」「まるくしよう」と考えて作ったり、焼いてひっくり返す時は落とさないようにと真剣な目で慎重にひっくり返したりとハンバーガーを作れる嬉しさを感じながら取り組んでいました。焼き上がったハンバーガーをパンズにはさみハンバーガーの形になっていく様子を見て「ほんとにハンバーガーだ」「おいしそう」と満足そうな表情をしていました。 出来上がったハンバーガー、フライドポテトを本物と同じような紙つつみやカップに入れ先生達をマックやさんに招待しました。店員になりきってやり取りする姿は本物のマクドナルドの店員さんのようでした。先生達の「おいしい」「本物のマクドナルドみたい」の声に良い表情をしていました。ごっこ遊びから本物を作ってお店の人になりきって楽しむ貴重な体験になりました。その後は色々なお店やさん遊びに広がっていきました。今後子どもの遊びや興味を捉え遊びから本物を作る楽しさ、ごっこ遊びから食育活動がつながっていけるよう支援をしていきたいと思いました。